

フェンシング

専門委員長 仁木将之



本県のフェンシング競技の歴史を紐解くと、今年で60年目という節目の年を迎えました。また、今年は東京2020オリンピック男子団体エペにおいて、日本代表チームが優勝を果たし、「エペジーン」が流行語大賞にノミネート

されるなど、日本全体でフェンシング競技への関心も高まっています。

さて、本県においても城ノ内と徳島文理において、中高の6年間で競技に取り組める環境が整ってきました。高校生選手の競技人口も増加し、四国大会や全国大会でも勝ち上がるチームに成長しています。

本年度も新型コロナウイルスの感染拡大により多くの

公式大会練習試合が中止となるなか、高体連主催の諸大会については、多くの方々のご協力により無事開催することができました。生徒たちにとっては、校外・県外選手と剣を交える貴重な経験となったことでしょうか。とりわけ、全国選抜において徳島文理女子エペ団体1回戦突破、四国総体において城ノ内が男子フルーレ団体、徳島文理が女子フルーレ団体でそれぞれ準優勝、インターハイにおいて徳島文理の花岡亜美選手が女子個人エペでベスト16の成績を残しました。全国大会上位入賞という、本県フェンシング界の目標に向けて、県外選手との交流や強化練習等を積極的に行い、競技力向上に努めて参ります。

また、今後中学1年生からフェンシング競技を始めた生徒たちが各校で順次高校に進級していきます。その生徒たちが、徳島県の中心選手として全国の舞台でも活躍してくれると期待しております。今後とも応援のほど、よろしくお願いいたします。

◎全国高校選抜（四国予選） 令3.1.16

於 とらまるてぶくろ体育館（香川県東かがわ市）

<男子フルーレ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	高松北(香川)	*	V	V	2	0
2	城ノ内(徳島)	D	*	V	1	1
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	1

四国地区第2位で全国選抜大会出場

<男子エペ団体>

番号	学校名	1	2	勝数	順位
1	高松北(香川)	*	V	1	1
2	城ノ内(徳島)	D	*	0	2

四国地区第2位で全国選抜大会出場

<男子サーブル団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	三本松(香川)	*	V	V	2	0
2	徳島文理(徳島)	D	*	D	0	2
3	三島(愛媛)	D	V	*	1	1

<女子フルーレ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	徳島文理(徳島)	*	V	V	2	0
2	高松北(香川)	D	*	V	1	1
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	2

四国地区第1位で全国選抜大会出場

<女子エペ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	徳島文理(徳島)	*	D	V	1	1
2	高松北(香川)	V	*	V	2	0
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	2

四国地区第2位で全国選抜大会出場

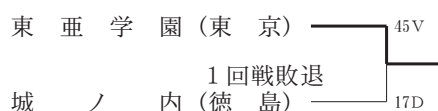
<女子サーブル団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	三島(愛媛)	*	V	V	2	0
2	三本松(香川)	D	*	V	1	1
3	城ノ内(徳島)	D	D	*	0	2

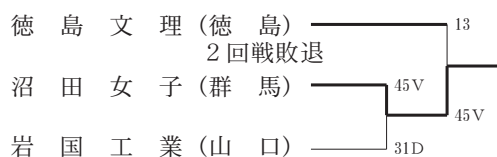
◎全国高校選抜 令3.3.29~31

於 丸善インテック大阪アリーナ（大阪府大阪市）

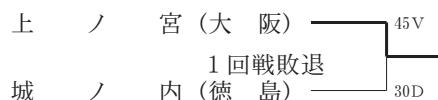
<男子フルーレ団体>



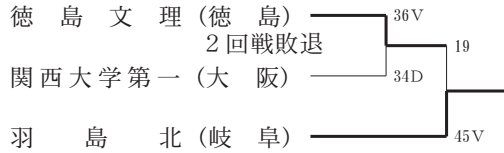
<女子フルーレ団体>



<男子エペ団体>



<女子エペ団体>



◎県高校総体 令 3. 6. 5・6

於 城ノ内高校体育館

<男子フルーレ団体>

城ノ内 優勝
徳島文理 準優勝

<女子フルーレ団体>

城ノ内 優勝
徳島文理 準優勝

<男子フルーレ個人>

- 第1位 多田 弘之介 (城内)
- 第2位 林 正太郎 (文理)
- 第3位 三木 稜大 (城内)

<女子フルーレ個人>

- 第1位 花岡 亜美 (文理)
- 第2位 西良 怜菜 (城内)
- 第3位 正木 美羽 (城内)

<男子エペ個人>

- 第1位 多田 弘之介 (城内)
- 第2位 佐藤 輝安 (城内)
- 第3位 林 正太郎 (文理)

<女子エペ個人>

- 第1位 花岡 亜美 (文理)
- 第2位 木藤 夢乃 (文理)
- 第3位 嵯峨 菜都子 (城内)

<男子サーブル個人>

- 第1位 三木 稜大 (城内)
- 第2位 山崎 直樹 (文理)
- 第3位 加藤 大翔 (城内)

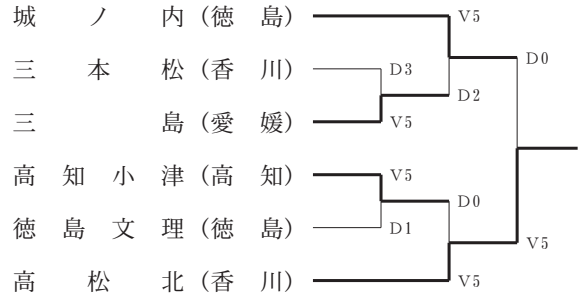
<女子サーブル個人>

- 第1位 山下 桃加 (城内)
- 第2位 正木 美羽 (城内)
- 第3位 西良 怜菜 (文理)

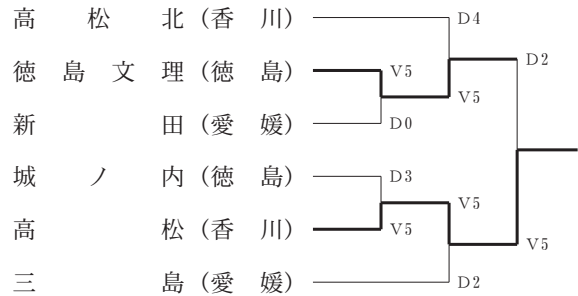
◎四国選手権 令 3. 6. 15・16

於 高松北高校体育館 (香川県高松市)

<男子フルーレ団体>

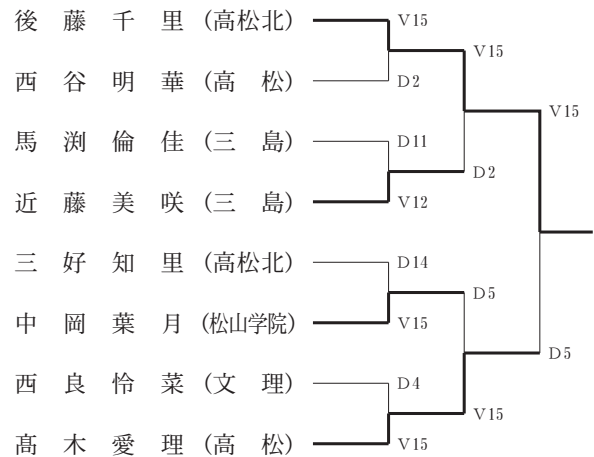


<女子フルーレ団体>



<女子フルーレ個人>

・決勝トーナメント



残り44秒, 4対4
阿南光高校 1年 武市 真穂

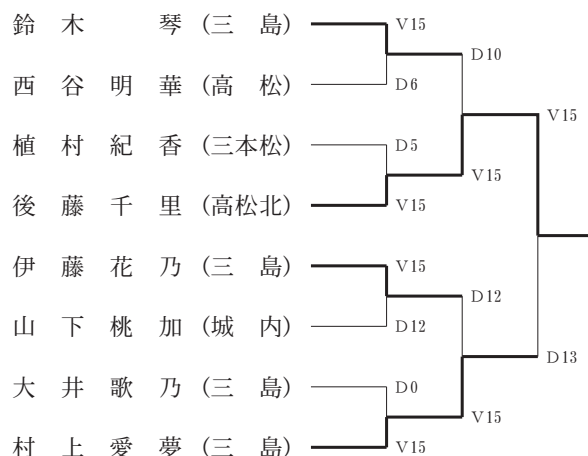
<男子エペ個人>

• 決勝トーナメント



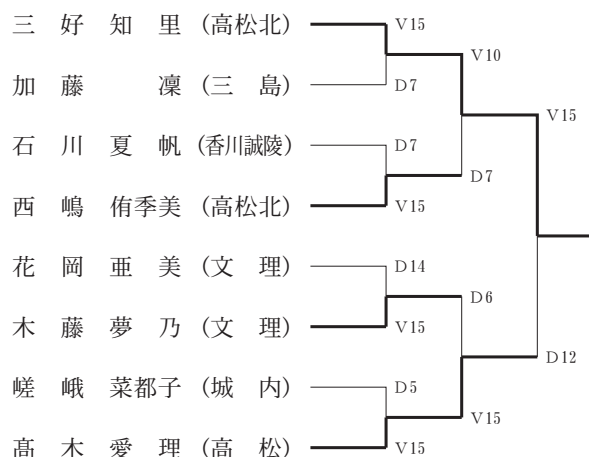
<女子サーブル個人>

• 決勝トーナメント



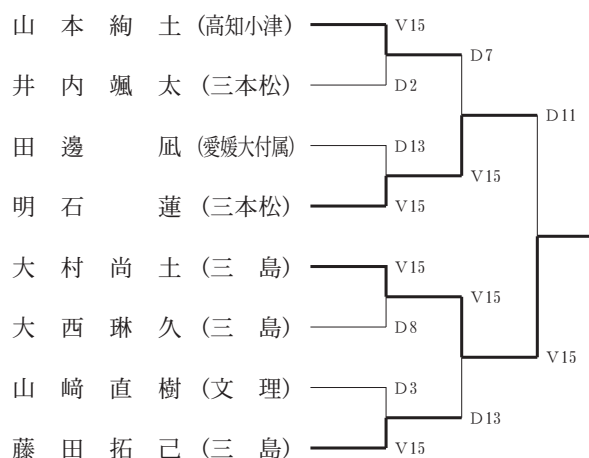
<女子エペ個人>

• 決勝トーナメント



<男子サーブル個人>

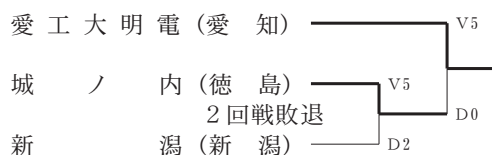
• 決勝トーナメント



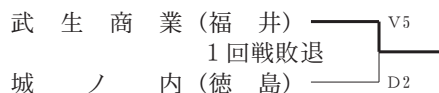
◎全国高校総体 令 3. 8. 10~14

於 越前市AW-1スポーツアリーナ (福井県越前市)

<男子フルーレ団体>



<女子フルーレ団体>



<男子フルーレ個人>

• 予選プール

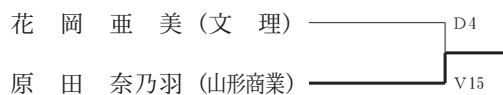
多田弘之介 (城内) 0勝5敗 予選敗退
林正太郎 (文理) 0勝4敗 予選敗退

<女子フルーレ個人>

• 予選プール

花岡亜美 (文理) 2勝3敗 予選トーナメント出場
西良怜菜 (文理) 1勝3敗 予選敗退

• 予選トーナメント



花岡亜美 (文理)

予選トーナメント 1回戦敗退 ベスト 64

<男子エペ個人>

• 予選プール

多田弘之介 (城内) 1勝3敗 予選敗退

<女子エペ個人>

• 予選プール

花岡 亜美 (文理) 3勝1敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



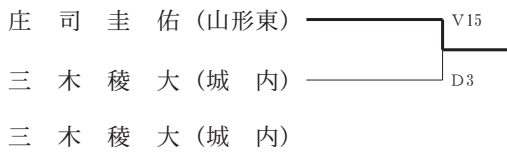
予選トーナメント2回戦敗退 ベスト16

<男子サーブル個人>

• 予選プール

三木 稜大 (城内) 1勝3敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



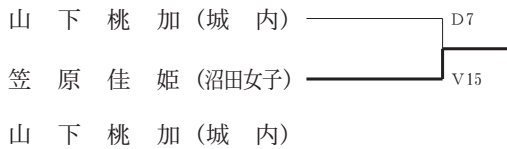
予選トーナメント1回戦敗退 ベスト32

<女子サーブル個人>

• 予選プール

山下 桃加 (城内) 3勝1敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



予選トーナメント1回戦敗退 ベスト32

◎県高校新人 令3.11.3

於 城ノ内高校体育館

<男子フルーレ個人>

第1位 林 正太郎 (文理)

第2位 加藤 大翔 (城内)

第3位 森下 創太 (城内)

<女子フルーレ個人>

第1位 嵯峨 菜都子 (城内)

第2位 原 彩乃 (城内)

第3位 正木 美羽 (城内)

<男子エペ個人>

第1位 林 正太郎 (文理)

第2位 佐藤 輝安 (城内)

第3位 新居 空澄 (城内)

<女子エペ個人>

第1位 室内 南乃 (文理)

第2位 藤内 莉李亜 (文理)

第3位 原 彩乃 (城内)

<男子サーブル個人>

第1位 加藤 大翔 (城内)

第2位 森下 創太 (城内)

第3位 坂田 遼 (文理)

<女子サーブル個人>

第1位 蔵本 奈央 (城内)

第2位 正木 美羽 (城内)

第3位 坂東 花菜 (城内)